



日本包装専士会の紹介

<http://www.housou-senshikai.jp/>

「包装専士」※の有資格者が入会する日本包装専士会は1986年に設立から今年で40年を迎えます。日本包装専士会は包装の専門分野の深化と高度化を図る目的で開講された包装専士講座の趣旨に則り、包装専士の資質の向上と包装技術の発展に貢献する目的を達成するために設立されました。

ー日本包装専士会の運営組織ー



※「包装専士」とは 公益社団法人日本包装技術協会主催の「包装専士講座」において、所定の単位を修得し、研修委員会で適格と認められた者に与えられる資格です。包装専士講座は、コース別（食品包装・医薬品包装・輸送包装・包装材料）に国内外の技術や理論等の教育を行うプログラムが組まれ、包装技術のエキスパートを養成します。

包装専士会の活動 ～展示・未来包装研究・セミナー・情報システム委員会～

- TOKYO PACK 2026 をにらんで、「包装の未来」に向けてコラボセミナー継続出席予定の公的機関、大学の皆さんとの定期的な情報交換や議論の集約やアウトプットの方向性などを進めています。
- 専士会の財産である「TOKYO PACK」等の包装の歴史年表や包装の未来、包装技術セミナー等の講演及び、個人の活動を含めて包装専士会全体への情報を公開できるようにホームページの専士会専用ページの改造を実施しました。
- 2025年度包装技術セミナーを開催（7月7日 於：きゅりあん）
テーマ「包装廃棄物処理・リサイクルにおけるDXとカーボンニュートラルの推進」
国立研究開発法人 国立環境研究所 藤井 実 氏を講師に迎え、講演と双方向の意見交換を企画。技術士包装物流会と共催し、日本包装管理士会、日本包装コンサルタント協会に後援いただいた。（詳細は包装技術9月号に掲載）

包装専士会の活動 ～関西委員会～

関西というロケーションを生かし、独自のセミナーや工場見学を行っています。
Webセミナーの場合、理事会メンバーや新入会員の方にも参加案内をしています。

- 関西ミニセミナー（2025年度実績）
 - 「飲料用ガラスびん」の基本知識と使用者目線での「ここだけ話」の品質（6月3日）
 - 「チアバック®のマーケット動向」 株式会社細川洋行（9月24日）
 - 歴史と市場導入、市場拡大、世界展開について（11月7日）
 - 「日本山村硝子株式会社 播磨工場見学」